



刈谷市議会議員

なか じま

# 中嶋よしゆき



市政報告 Vol. 48

□刈谷市議会議長(’22/08/05～) □常任委員会：市民文教委員会

発行日：令和4年10月吉日

TEL(0566)24-8831 FAX(0566)24-1675

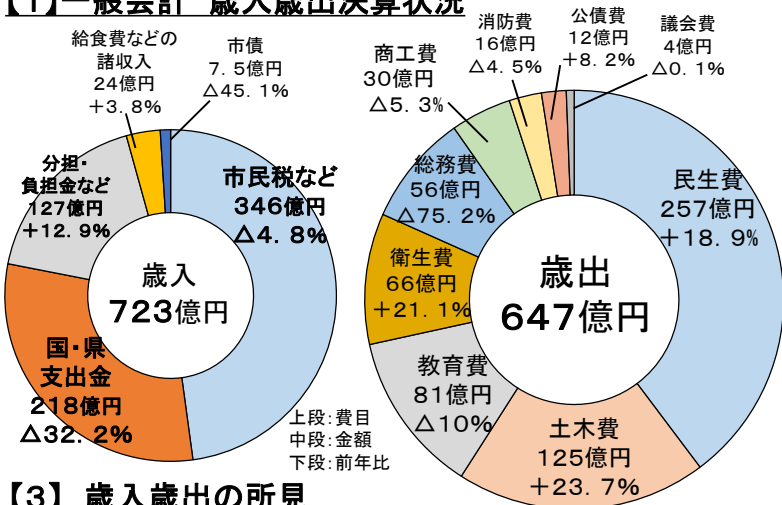
## ごあいさつ

朝夕はめっきりと秋めいて、さわやかな過ごしやすい季節となりました。一方、全国各地では豪雨被害が多く発生しています。“線状降水帯”という大雨が長く降り続ける状態が頻繁に発生し、河川の氾濫・土砂崩れなど大きな被害を引き起こしてます。重要なことは命を守ることです。高齢者宅などは早めの避難をすること、また地域の助けが受けられるよう日頃から準備が必要です。大雨の災害はある程度予測できるものなので、準備しておきましょう。

さて8月の臨時議会で議長に就任以降、初めての定例会です。9月議会では、令和3年度の決算を主に審査し、一般会計・特別会計の合計で歳入961億9千万円余、歳出866億円余、繰越95億円余の報告を受けて、決算認定をしました。コロナ禍においても、健全財政を維持しています。しかし、世界情勢の不安定さや新型コロナウイルス感染症、自然災害の甚大化、カーボンニュートラルの取り組みなど行政課題は数多くあります。今後も市民の皆様へ安全安心を感じて頂きながら、刈谷市が持続的に成長するために、全力で取り組んでまいります。

## 令和3年度決算報告

### 【1】一般会計 歳入歳出決算状況



### 【2】歳入の内訳

財源	R3年	R2年
市税	346	363
繰越繰入	112	95
使用料等	16	18
その他	24	23
市債	7.5	14
国庫支出金	123	236
県支出金	31	33
法人事業税	7	4
地方消費税	41	37
地方譲与税	4	4
(自)取得税	1	1
その他	11	7
合計	723	835



(単位: 億円)

—市税の内訳—

	R3年	R2年
個人市民税	121	126
法人市民税	22	32
固定資産税	160	163
軽自動車税	3	3
市たばこ税	11	10
都市計画税	29	29
合計	346	363

### 【3】歳入歳出の所見

【歳入】コロナ関連の国庫支出金が約113億円減少。市税収入約17億円の減少

【歳出】総務費の大幅減少は、令和2年のコロナ特別定額給付金(約160億円)の計上差分

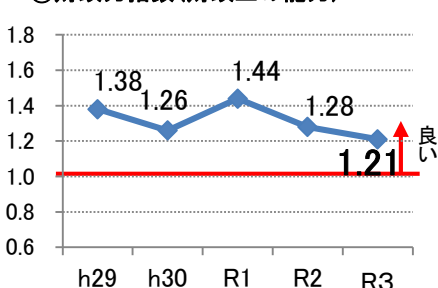
民生費の増加は子育て臨時給付金(約23億円)、土木費はスマートインターチェンジ関連道路整備等で約10億円増加、教育関連費は体育館空調設備等の繰越し処理による減少



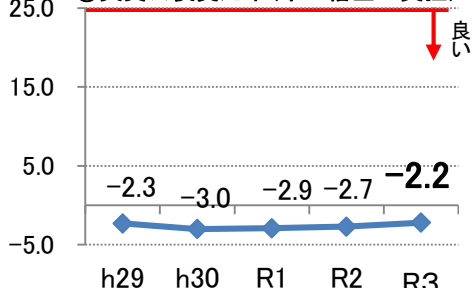
コロナ関連費用で大きく財源構成が変動。その中でも道路整備や学校の環境整備等の未来へ投資をしながら、健全財政を維持できています

### 【4】財政分析の主要3指標

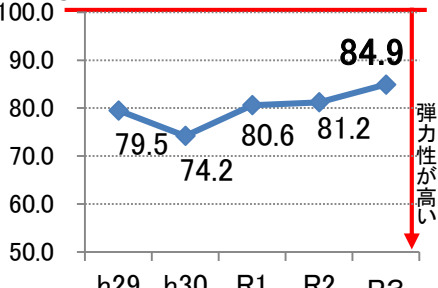
#### ① 財政力指数(財政上の能力)



#### ② 実質公債費比率(市の借金の負担)



#### ③ 経常収支比率(財政構造の弾力性)



# 一般会計補正予算(第4号、第5号)

第4号補正額合計 : 1,416,708千円

第5号補正額合計 : 655,631千円

補正の主な事業名	内容等	(千円)
1 インフルエンザ予防接種臨時助成(新規)	物価高騰対策として子育て世帯の負担軽減 (対象)中学生(1回分)、小学生(2回分) (助成)1,000円/回 (期間)R4/10/1~R5/1/31	24,449
2 水田農業構造改革対策(拡充)	外国産から国内産小麦への切り替え推進、生産性向上	12,900
3 事業者応援キャッシュレスポイント還元(新規)	物価高騰のなか、キャッシュレス拡大としない事業者の応援 市内対象店舗でスマホ決済で20%相当のポイント還元 (期間)R4/12~R5/1(予定)	110,000
4 交通安全対策(拡充)	通学路安全対策協議会要望、グリーンベルト設置や再塗装等	19,000
5 税外収入過年度還付	コロナ関連国庫補助金の返還分等	859,252

補正の主な事業名	内容等	(千円)
1 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給(新規)	物価高騰に伴う低所得者世帯へ支援金の給付 (財源)全額国庫負担 (対象)市町村民税均等割非課税世帯等 (支給)5万円/1世帯 (方法)申請不要のプッシュ型給付	620,116
2 高齢者予防接種(拡充)	今冬の新型コロナとインフルエンザの同時流行の抑制 (対象)65歳以上及び60歳から64歳までの一定の障害のある方 (内容)自己負担分を無料 (期間)R4/10/1~R5/1/31	35,515

## トピックス

### 【1】魅力ある公園づくり構想策定などの取組み

#### 1. PARK PFI(\*1)導入の検討(ミササガパーク)

(\*1)民間活力を最大限に活かし公園の利便性向上を図る手法

#### 2. 市民参加のワークショップで未来の公園構想づくり

##### 【洲原公園】

・自然とともに遊んで学べる！SUHARAアウトドア・パーク

桜広場、水辺の森、学びの森、キャンプフィールドなど

##### 【岩ヶ池公園】

・自然の中でPLAY&STAY

～遊ぶ・泊まる・体験する～

“食・遊・泊”市の拠点。

森の中ステイ、森と水の冒険など

##### 【総合運動公園】

・だれでも/いつでも/どこでも/いつまでもSports in Life  
飲食施設をエントランスに配置、逢妻川緑地の活用など

##### 【亀城公園】

・『刈谷の歴史を次世代に語りつなぐ』シンボル公園

城址公園、桜の名所、飲食ができる歴史体験エリアなど

##### 【フローラルガーデンよさみ】

・みんなできつくり運営する、

刈谷のよ・さ・み・りよく送信所！

四季のガーデン、あそびとつどい、

ジョギングなど楽しむ



### 【2】名古屋三河道路の要望書提出

※令和4年8月9日 推進協議会より国交省、財務省他へ要請



- ・弥富市を起点に岡崎(新東名)まで
- ・伊勢湾岸道とダブルネットワーク
- ・国道1号線、23号線の慢性渋滞を解消
- ・各主要工業団地、中部国際空港、各港等移動時間ロス低減等の経済効果を期待

名古屋三河推進協議会  
会長 刈谷市長

(参考) 令和2年 製造品出荷額  
愛知県 約44兆円(全国第1位) 全国2位 大阪府17兆円  
西三河知多地域 約33兆円 ⇒ このポテンシャルをさらに向上！

### 【3】国道23号線(名豊道路)



- ・蒲郡～豊川為当
- ・令和6年開通予定



国道23号線が全線開通すると大変便利。しかし、利用増でさらに渋滞するのでは？  
名古屋三河道路を早期実現することで、23号線の高規格分岐道路として期待！！

## くらしの相談 改善事例

### 【内容】沖野東公園横の側溝蓋を設置

【要望】子ども、高齢者が多く利用する場所で、深い側溝は転落などの危険性が高い。蓋をするなどの安全対策をして欲しい

【対応】地域の理解のもと、蓋をする要望書を地区と協業で市へ提出

改善前



改善後



地域住民は、道路幅が広がると迷惑駐車が増えるのではないかと懸念。地区役員と警察が協議した結果、“駐車禁止”看板を設置することで合意

### 【内容】通勤道路の除草

【要望】草が伸び、人のすれ違いが困難な状況

【対応】一週間というスピード対応で改善

改善前



改善後



〒448-0021 刈谷市八軒町2-75番地1  
TEL(0566)24-8831 FAX(0566)24-1675  
E-Mail : nakaji@msp.aisin.co.jp  
公式HP: <http://www.giin-aiwu.com/nakajima/>

### 【プロフィール】

‘86/3 愛知大学毕业 同4月アイシン精機入社  
‘11/7 初当選 ‘19/6 三期目当選

